

❖・❖・ グアム日本人学校から ) ・❖・❖

常夏の眩い太陽の光の中、緊張する息子と日本人学校の門をくぐった日から早一学期が過ぎました。幼稚部生活について書いてみませんかとお声を掛けて頂き、少しでも日本人学校にご興味のある方のお役に立てるなら、と筆を取らせて頂いております。息子が保育園から幼稚園へ進学するにあたり主人と多くの学校を見学し、どの学校にもそれぞれの魅力があり大変迷いましたが、主人も私も、日本人学校の生徒さんのキラキラした笑顔がどうしても忘れられず、英語の勉強が遅れるのを覚悟で幼稚部への入園を決めました。

危惧していた英語ですが、アフタースクールにて毎日楽しく学んでおり、入園前はフォニックスと二文字単語が少し読める程度でしたが、入園後には読む力がぐんと伸び、Frog and Toad are Friends, by Arnold Lobel, や The Cat in the Hat, by Dr. Seuss などの Scholastic Reading Level Scale で Level 2の本を楽しみながら読めるようになりました。「pacific」という単語を見つけた時は、「Mr. Jesse said that we are in the Pacific Ocean!」と、何故「pacific」のついた会社名が多いのか、その繋がりも理解できるようになっており、ジェシー先生のお話から語学のみならず様々な知識も吸収しているように思います。

園生活では、生活の基本となることをきめ細やかに、子供の成長に寄り添ってご指導いただいていると感じています。鉛筆の正しい持ち方、布巾の絞り方、食育、と数え切れませんが、毎日のお帳面を通し、園と家庭とで一貫した教育ができるのも大きな魅力の一つだと思います。我が家の場合、息子が運動会後に描いた絵を通し、視空間認知の発達が進んできたこと、図画工作に興味を示していることを教えて頂いたことから、夏休み中はアートキャンプに参加し、集中力を持って物事に取り組むということを学ぶことができました。学期中は「遊びを通した学びを大切に」と担任の山野井先生が仰る通り、毎日元気いっぱい体育館や校庭を駆け回り、とても充実した園生活を過ごしています。

また、日本人学校の行事を通して、他の保護者の方々との繋がりができたことも、異国で子育てをする身としては有り難く感じております。これからも試行錯誤しながらの子育てになると思いますが、いつも温かく見守ってくださる日本人学校の諸先生方、お友達の保護者の皆様のお力をお借りしながら、校訓のように『夢があり、羽ばたく子』に我が子も育てていきたいと思っております。 幼稚部保護者：T. H.



❖・❖・ グアム補習授業校から ) ・❖・❖

今年の4月から、習熟度別授業のさざんかクラスを担当しています中村一樹先生に、習熟度別授業に関してお話を聞きました。



とてもうれしい気持ちで教えています

中村 一樹

習熟度別学習の授業は、土曜日に2時間行われていて、生徒の学年には関係なく、能力別に編成されたクラスで、1時間は日本語全般、もう1時間は漢字を勉強しています。クラスは、その生徒の能力が、日本語全般は、日本語検定試験、漢字は、漢字検定試験のどの級相当であるかで決まっています。

私が担当させて頂いている「さざんか」クラスは、日本語全般は、日本語検定の4級、漢字が漢字検定の4級を目指すレベルの生徒たちが勉強しています。日本語検定試験は年に2回、漢字検定試験は年に3回試験があり、これを受験し合格することで、自分のレベルを知り、さらに上の級を目指します。今年の秋には、日本語検定試験で3級を目指す生徒も出てくる予定です。

漢字検定試験の4級は、中学1年生程度、5級は小学6年生程度ですが、日本語検定試験は、4級が中学～高校レベルで、3級ともなると高校～社会人レベルとなることから、さざんかクラスの生徒は、日本で勉強している生徒と同じレベル、ややもするとそれ以上の勉強をしていることとなります。日本語検定4級の試験問題に、次のようなものがあります。

(問) 次の文章のうち尊敬語が用いられている文はどれでしょう。

- ①そのことは承っております。
- ②そのことは忘れております。
- ③そのことはなかったことにいたします。
- ④そのことはご存知だと思います。

お分かりになりますでしょうか。正解は、④のみです。①から③はすべて、動作の対象が自分で謙讓語と丁寧語の組み合わせとなっていて、④のみ動作の対象が相手で、尊敬語となります。案外難しいものです。さらにさざんかクラスでは、いろいろなチャレンジをしていて、日本の高校受験の問題を解いたり、グアムの新聞を読んで、その要点を日本語で書いたりというようなこともやっています。

現地校に通っていて、英語はネイティブ並み、日本語も一所懸命勉強して、将来、世界で活躍、また日本と世界をつないでくれる人材になってくれるのではないかと考えると、教えがいもあり、本当にうれしい気持ちで授業をしています。

習熟度別授業は基本的に、個別指導なので、生徒のレベル、スピードに対応して授業を行っています。高校入試対策、小論文添削も可能で、国語の進学塾代わりに使って頂くことも可能です。生徒はいつでも募集中です。お待ちしております。